

市長記者会見資料  
令和4年1月18日

新型コロナウイルス感染症の感染状況等について

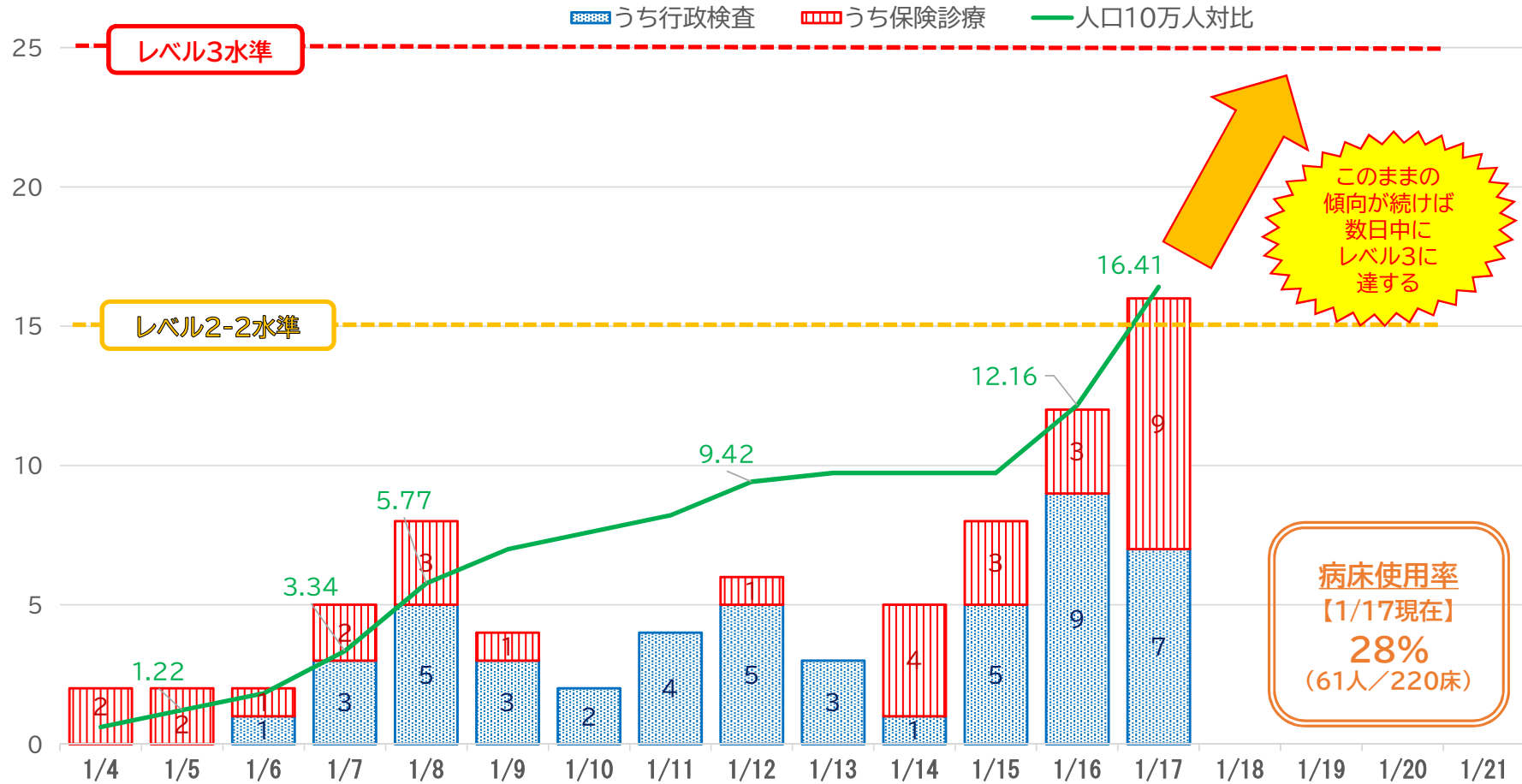
本市における、令和4年1月の新型コロナウイルス感染症の感染状況等について、別紙資料のとおりお知らせします。

資料1・・・新規感染者数と人口10万人対比の推移

資料2・・・市内51例目のクラスター発生について

**【事務担当】** いわき市新型コロナウイルス感染症対策本部事務局  
(保健所総務課) 電話 27-8555

### 新規感染者数と人口10万人対比の推移



陽性判明日	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	1/13	1/14	1/15	1/16	1/17
陽性者数	2	2	2	5	8	4	2	4	6	3	5	8	12	16
うち行政検査	0	0	1	3	5	3	2	4	5	3	1	5	9	7
うち保険診療	2	2	1	2	3	1	0	0	1	0	4	3	3	9
人口10万人対比	0.61	1.22	1.82	3.34	5.77	6.99	7.60	8.21	9.42	9.73	9.73	9.73	12.16	16.41

## コロナ禍における市公共施設の取り扱いの変更について

市公共施設・市主催事業の対応を判断する目安については、1/7 付け第 64 回市対策本部会議において、新指標『レベル』を活用していくこととしたところであるが、市民のワクチン接種率の進展やマスク着用等の基本的な感染対策の浸透をはじめ、国においても、ワクチン・検査パッケージ制度の導入等、感染対策と日常生活の回復に向けた取り組みを行っていること等の状況を踏まえ、今後の市公共施設の取り扱いについては、これまでの『レベル3(旧ステージⅣ)』の状況で原則閉館対応としていた内容を一部変更し、次の①～⑤の条件を満たす施設については、一部利用制限等(開館時間の短縮等)を行った上で開館を継続できるものとする。

その他、各施設等の設置者(各部等)が利用者の特性や利用形態等を考慮し、必要と判断したものについては、開館を継続できるものとする。

- ① 業種別ガイドラインに沿った対応を行っていること。
- ② 施設規模が大きく、入場制限等により十分な対人距離を確保できること。
- ③ 屋外施設は原則開館。  
屋内施設の場合は、施設管理者等が常駐し、他者と共有する物品や箇所を特定した上で、清掃等により接触感染を防ぐことができること。
- ④ 換気を十分に行えること。
- ⑤ 利用者等が大声を出さないこと。(音楽イベント等は各ガイドラインに沿って実施可)

### 【新指標『レベル』のイメージ図】

新指標「レベル」	旧指標「ステージ」	これまでの市公共施設の対応
レベル3	ステージⅣ (25人以上/週/10万人)	閉館
レベル2 2-2 (15～24人/週/10万人)	ステージⅢ (15人以上/週/10万人)	利用制限
2-1 (5～14人/週/10万人)	ステージⅡ	総合的な感染対策

※分科会では、レベル0=感染者ゼロを維持できている状況

レベル1=基本的な感染対策を続けることで、日常生活を回復できる状況

レベル2=感染者数が増加傾向になった状況

レベル3=まん延防止等重点措置など、強い対策を講じる必要がある状況

レベル4=今夏の東京の状況

感染急拡大につき、**レベル3**(人口10万人当たり1週間25人以上)に達するまでの間が非常に短いと予想

※レベル2-2 (人口10万人当たり1週間は15人以上) 17日公表分で16人

本日18日 本部会議開催  
周知期間を考慮し、**1月24日(月)**から  
**レベル3**に引き上げ決定

**レベル3**は、原則閉館としていた内容を一部変更し、  
利用制限等(開館時間の短縮等)を行った上で  
開館を継続

## 市内 51 例目のクラスターの発生について

このことについて、市内の高等学校において、新型コロナウイルス感染症の陽性患者が発生し、クラスターとなりましたので、お知らせします。

1 施設等名称 福島県立小名浜海星高等学校

2 感染状況等

1月17日までに、同校の生徒8人の感染が確認されたことから、クラスターが発生したものと判断しました。

今後とも、必要な検査や健康観察等を行い、対応を進めていきます。

3 クラスターの内訳

(1) 性別 男性 8人

(2) 年代 10代 8人

(3) 陽性判明日 1月16日 1人、1月17日 7人

4 L452R 変異株 PCR 検査の結果

現在、L452R 変異株 PCR 検査を実施しております。検査結果が判明次第、改めてお知らせします。

※ 検査の結果、陽性であればデルタ株の可能性が高く、陰性であればオミクロン株の可能性が高いと考えられます。最終的には、福島県衛生研究所にゲノム解析を依頼し、オミクロン株の判定を行うこととしております。

5 その他

本件に関する積極的疫学調査の結果、同校においては、基本的な感染対策が実施されている状況や、感染が疑われる症状を呈しながら、生徒等が出席している経過はなかった状況等について確認しており、現時点においては、感染が拡大した明らかな要因を特定するはできませんでした。

一方で、これまでと比較すると、接触の機会が少ないにもかかわらず、感染が拡大するスピードが速いと感じられる上に、無症状者が感染源になったことも懸念されるため、現在の全国的な感染の傾向を踏まえれば、日常的に、より一層基本的な感染対策を徹底することが重要になっているものと考えております。

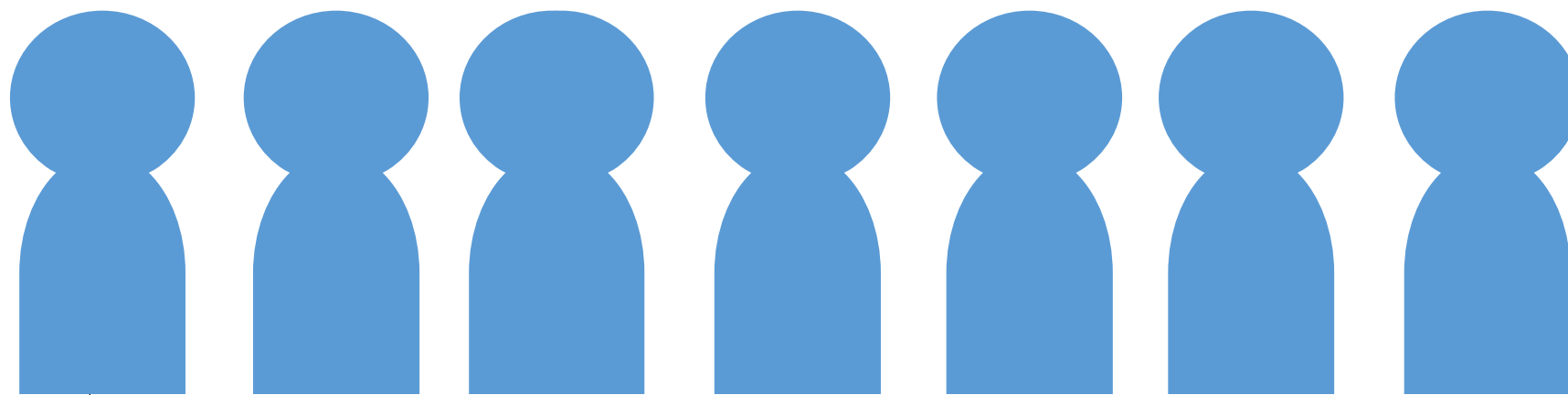
～ 報道機関の皆様へ ～

患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。

〈令和4年1月18日公表〉

# 市内51例目クラスターの発生

(教育施設) 生徒8人 10代 男性



1月16日 1人陽性確認

1月17日 7人陽性確認